

# プラス<sup>+</sup> PLUS

誰かのプラスになるために。



地方独立行政法人  
山梨県立病院機構  
<https://www.ych.pref.yamanashi.jp/kiko/>



# プラス<sup>+</sup> PLUS

誰かのプラスになるために

「仲間」と「自分」のチカラを  
信じ、「誇り」を持って働く

## 看護局の理念

私たちは看護専門職として  
豊かな人間性を持ち  
常に看護の本質を追求し  
主体的に看護を実践します



## 01 県立中央病院 DATA BOOK(2023年4月1日現在)

病床数 644床  
診療科 39科  
職員数 1443人(看護師数724人)  
看護体制 7:1看護

指定病院  
地域医療支援病院  
高度救命救急センター  
基幹災害拠点病院  
第1種感染症指定医療機関  
総合周産期母子医療センター  
がんゲノム医療拠点病院  
がん診療連携拠点病院 ほか

### 病院見学のご希望は▼

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1丁目1番1号  
電話:055-253-7111(代)内線3928(キャリアサポート室)

## 切れ目のない医療や看護をめざす

副院長・看護局長 坂本富子

私たちは、日々元気なあいさつを交わしながら、山梨県の基幹病院として、信頼される質の高い医療・看護を提供し、患者さんが一日でも早く健康を回復され日常生活に戻ることができますよう努力しております。

切れ目のない医療や看護のために、私たちは、パートナーシップナーシング(PNS)で経験が様々な看護師同士で患者さんのニーズにあった看護を提供し、多職種と連携しながら支援方法を構築していく能力をもつ看護職を育成してまいります。看護師はキャリアラダーを、看護管理者はマネジメントラダーを活用し元気に看護実践ができるように、さらに一歩先の成長を目指していきます。



コロナ禍においても  
通常診療の継続



病態の変化や疾患を包括的かつ迅速にアセスメントする能力を身に着けることができました。看護ケアの中心的役割が担えるようにしていきたいと思えます。  
高度救命救急センター 特定看護師



++

発症に対しても迅速です



スタッフの  
看護力向上へ!



安全な出産と  
健やかな育児



助産師外来や院内助産を実施しており、一人一人の「産む力」が最大限に発揮できるようサポートしています。  
総合周産期母子医療センター 助産師

県中で働く  
先輩からの  
メッセージ

一人ひとりが行う

「プラス」の看護



入院時から退院を見据えて、病棟担当看護師と連携をとっています。  
患者支援センター(退院支援科)看護師

# 一緒に「プラス」の看護をつくらう。

医療を支える大恩返し

++



救急とともに患者中心の医療を！ドクターヘリやドクターカーに同乗し、救急現場に向き迅速な診療につなげるように心がけています。  
高度救命救急センター フライトナース



空から見守る  
フライトナース



第一線で活躍できる環境にとてもやりがいを感じます。  
高度救命救急センター 看護師

患者さんを支える

チーム力!



多職種と連携を図り、患者さんが安心して社会復帰できるよう取り組んでいます。  
血液内科・眼科 看護師

子供たちの成長  
発達を支える看護



小児の入院生活のストレス・不安の軽減に努め、そのご家族にも寄り添う対応を心がけています。  
小児科・小児外科 看護師

PNSで先輩のサポートを受けながら看護に向き合えます!





イチから学べる育成プランが充実  
安心して看護に向き合えます



知識を蓄え、実践で身に付く  
育成プラン

### 01 PNS

パートナーシップ  
ナーシングシステム

2人1組となって複数の患者さんを担当  
するため疑問や不安をその場で先輩に  
確認できます。情報や記録など、2人でそ  
の都度確認や振り返りを行い、困った時  
にはすぐ相談できます。



### 02 ON-JT/OFF-JT

集合研修で根拠を理解し、病棟で先輩  
の説明を聞きながらケアを教えてもらえ  
るので、患者の状況を理解し、患者に合  
せたケアを学ぶことができます。



### 03 キャリアアップ支援

わからないことを直接聞ける場が多くあ  
り、不安な技術は先輩と一緒に行いま  
す。段階を踏んで自立することができる  
ので自信をもってケアできるようになり  
ます。



一緒に考えて  
くれる先輩が  
いるから安心

01

02

研修と  
現場を繋ぐ  
支援

一人ひとりを大切に  
新人看護師を  
みんなでサポート

03

サポートの積み重ねが  
成長を  
実感  
自信  
につながる！



見て学ぶことは、考えるチカラをつけること  
主体的に行動できる看護師を目指します

#### とある1日の流れ

AM 8:30



#### 情報収集

情報共有を行い  
1日の計画を立てます。  
疑問や不安をその場で  
先輩に確認できます。

AM 9:00



#### 点滴ミキシング

パートナー看護師と  
複数の目で確認を  
行うことで、安全に  
実施できます。

AM 9:30



#### ベッドサイドケア

先輩の技術や声かけを  
側で体感できて技術習得に  
繋がります。ケアに一緒に  
入ることで情報の共有が行えます。

昼休憩

PM 13:30



#### カンファレンス

受け持ち患者の  
カンファレンスでは、  
新人看護師も意見を  
言いやすい雰囲気  
で、全員の意見を大切にします。

PM 17:15

#### 勤務終了



#### ++ かな、おハナシ

「安心して看護を提供するために、見て聞いて実践して成長を感じています」

先輩看護師と2人で行動しているため、先輩の看護を間近で学ぶことができ、患者さんへの対応など考える機会が多くあります。疑問や不安はすぐに先輩看護師へ相談できるため、患者さんへ自信をもって看護を提供できます。また、上手に実践できなかったことなどは先輩と振り返りを行うことで、日々成長を実感でき、向上心へつながります。

[心臓血管外科・泌尿器科病棟 新人看護師]



自分がやりたい看護って  
なんだろう。



「患者さんの人生をチームで  
支える県立中央病院の看護」

入職して一年、患者さんの人生の一部と共に歩めるところが看護の魅力であると感じながら日々働いています。その中で、個性のある看護を提供するためには私たち看護師が患者さんを知ろうとする姿勢がとても大切であると学びました。一人では解決できないことも、先輩方と一緒に考え関わることで患者さん一人一人と深く向き合うことができています。患者さんやそのご家族の安心に繋がるよう、これからも日々の関わりを大切にしていきたいです。

【呼吸器内科病棟 新人看護師】

「キャリアラダー」による人材育成

全看護職員が「人間性」を育み、県の基幹病院としての役割を果たすという理念に向け、自信と誇りをもって生き生きと働き続けていくことを目指しています。自身のありたい将来像へ一歩一歩確実に進んでいけるキャリア支援を設定しています。「看護の核となる実践力」「役割遂行の能力」「自己教育・研究能力」「基本的資質・態度」を基盤とし、個々にサポートを受けながら、それぞれに合わせた成長ができます。

キャリアの概念図 ▼



自己のキャリアアップを目指し、成長や努力をしている看護師を  
積極的にサポートしています！

※教育機関在学中は学費などの経済面をサポート

【専門看護師・認定看護師】

当院では2023年4月現在、認定看護管理者1名、専門看護師3名(3分野)、認定看護師31名(15分野)が所属しています。専門看護師及び認定看護師が、患者・家族により良い看護を提供できるよう、分野ごとの専門性を発揮しながら、それぞれの役割を果たして、看護の向上に努めています。

【特定行為研修修了者】

2022年度から、クリティカルケアコース、感染コースの特定行為看護師の養成を行っており、現在11名の特定行為看護師が誕生しました。患者さんの状態を見極めることで、タイムリーな対応が可能になります。また、患者さんや家族の立場に立ったわかりやすい説明ができ、「治療」と「生活」の両面からの支援の促進に貢献できます。

\* 認定看護管理者 CNA

認定看護管理者 1名

\* 認定看護師 CN

皮膚・排泄ケア	2名	感染管理	3名
集中ケア	1名	認知症看護	4名
緩和ケア	9名	精神科看護	2名
がん化学療法看護	2名	透析看護	1名
がん性疼痛看護	1名	糖尿病看護	1名
がん放射線療法看護	1名	新生児集中ケア	1名
慢性呼吸器疾患看護	1名	小児救急看護	1名
摂食嚥下障害看護	1名		
			計31名

\* 専門看護師 CNS

慢性疾患看護	1名		
母性看護	1名		
急性・重症患者看護	1名		
			計3名

\* 特定行為研修修了者

特定行為看護師 11名

++ かな、おハナシ

「その人らしく生活できる支援を大切に」

働きながらも認知症看護認定看護師となるために大学で学ばせてもらうことができ、感謝しています。学びを病院全体へ浸透できるような活動を心がけています。日々の業務のなかで、認知症患者さんと話し、笑顔で「ありがとう」と言われることにやりがいを感じています。自分の考えや気持ちを上手に表現することが苦しい認知症患者さんであっても尊厳を守り、その人らしく生活できるような支援を心がけています。

【認知症看護認定看護師】





専門性を発揮して、チーム医療で協力し合う  
現場で活躍している先輩たちを見てみよう!



### がん医療

がんの治療や療養には、それぞれ専門の知見に基づいて合同カンファレンスで検討します。



### 退院調整 カンファレンス

看護師・ソーシャルワーカー・薬剤師等、多職種が連携し、患者さんの病状や治療経過について確認や今後の治療とケアの方針について決定する話し合いを行っています。



### 精神科リエゾン チーム回診

精神科医師や看護師、精神保健福祉士、臨床心理師等でチームを組み、身体疾患に伴う様々な心理的問題を持つ患者さんへの精神科専門治療やケアを提供しています。



### 感染制御チーム (ICT) ラウンド

院内感染対策の実施状況の把握・指導を行い、協働で感染対策に取り組んでいます。

### + かな、おハナシ

#### 「患者さんに寄り添う看護を実践するための多職種連携の大切さについて」

それぞれの職種の特性を理解し、活用することで患者さんが安心して治療に臨むことができ、互いの知識を引き出すことによって患者さんの選択肢を広げることができると考えています。看護師は患者さん・家族の思いを引き出し、日々の変化などを多職種へ情報を発信していくことが大切だと感じます。また、多職種と連携することで入院時から退院後の生活を見据えて関わることができ、患者さんに寄り添った看護に繋がると感じます。

[外科病棟 新人看護師]



# connection

## つながりで体制強化

### 基幹病院との連携

- 01 県立中央病院
- 02 県立北病院
- 03 あけぼの医療福祉センター

県立中央病院、県立北病院、あけぼの医療福祉センターが連携し、山梨県の医療の体制強化に努めています。3施設共に教育体制・福利厚生等、働きやすい充実した環境が整っています。



### 3施設共通! 給与・福利厚生

#### + 身分・処遇等(2023年4月1日現在)

- 身分 地方公務員
- 給料 初任給(基本給)  
大学卒 220,239円  
専門3卒 214,799円  
専門2卒 206,436円  
※保健師または助産師免許を取得している場合は、223,161円  
※看護師としての職歴がある場合は加算あり

- 手当 地域手当、扶養手当、救急病院勤務手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、夜間看護手当他ボーナス(6月と12月に年間4.4月分を支給)  
※住居手当: アパート等を借り受け、家賃を支払っている職員に対して手当が支給されます。(家賃に応じて手当額が異なります[支給限度額28,000円])

- 昇給 年1回
- 勤務時間 (県立中央病院の場合)  
日勤8時30分~17時15分/日中勤8時~19時30分/夜勤16時30分~9時/短縮夜勤19時~8時45分/準夜勤16時30分~1時15分
- 休日 土・日・祝日・年末年始 ※交代制のため、代休日を指定します。2023年度の休日123日間
- 休暇 年次有給休暇20日(4月から3月の間に付与されます。)、婚姻休暇(5日)夏季休暇(5月から11月までの間に5日)、出産休暇(出産予定日前8週から出産後8週まで) ほか

(モデル月収例)	大学卒	専門3卒	専門2卒
月額	220,239	214,799	206,436
地域手当	6,056	5,906	5,676
夜間看護手当	42,400	42,400	42,400
夜間勤務手当	10,556	10,304	9,912
合計	279,251円	273,409円	264,424円

基本給、主要手当(地域手当、夜間看護手当×4回分、夜間勤務手当×28時間分)含む

#### + 福利厚生制度

当機構の職員は地方職員共済組合や山梨県職員互助会に入会し、療養や年金等の給付、結婚や出産の祝金、育児休業手当等が支給されます。人間ドック等の健康管理事業や住宅購入等の資金貸付があります。また、様々な福利厚生事業(全国各地宿泊施設や文化・スポーツ施設の利用補助、バスツアー)もあります。

#### + 看護職員就職支度金貸与制度

当院で看護師になられた若手職員の経済的な支援をする制度があります。(詳細は山梨県立病院機構 総務課人事・給与担当にお問い合わせください)

#### + 快適な仕事環境・福利厚生施設

- 育児支援 院内託児所があります。夜間保育、病児・病後児保育も行っており、働くパパ・ママをサポートします。
- 快適な仕事環境 院内にはPCや資料を完備した図書室があり、学習が可能です。また、様々なミーティングも行える会議室もあります。



## 02 北病院

### connection

外来、入院、訪問とチームで繋ぐ！  
熟練した知識と技術を持つ集団。



入院



外来



訪問

#### ++ な、おハナシ

#### 「最新のこころの医療で共に回復を目指す」

北病院は、山梨県の精神科基幹病院として、救急・急性期からリハビリテーション、そして、児童・思春期から高齢者まで多くの方々の回復と地域生活への復帰の為の医療を提供しています。看護においては、患者の夢や希望を叶えるため、強みを活かしたストレングスモデルによる支援を行っています。さらに拘束をしない看護や多飲症・水中毒の看護は全国的にも高評価を得ています。2019年度から教育システムを再構築し、新卒看護師の卒後教育の充実を図りました。精神科看護師としてやりがいをもって働ける職場です。

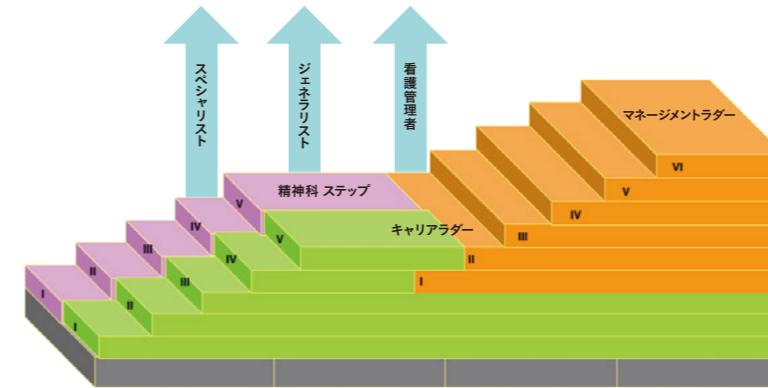
看護部長 横森 いくみ



#### 看護の特徴

#### 主体的に学習に取り組める環境（精神科に特化した教育体制（ステップ））

インストラクショナルデザイン概念を取り入れた教育体制を組んでいます。「教えることの科学と技術」を学び、質の高い現任教育の提供をしています。スタッフがそれぞれの生活スタイルの中で、自己のペースで学習できるシステムにしています。



#### 専門領域の教育はステップで取得



#### 専門看護師/認定看護師

専門性を活かしたチームが質の高い医療を提供するため、認定看護師や専門看護師の育成や活動を支援する環境が整えられています。認定看護師・専門看護師は、それぞれの分野において高い専門性を発揮し積極的に活動しています。



#### 総合的に対応できる精神科認定看護師に。

精神科認定看護師として、心も体も総合的に対応できるように頑張ります。スタッフと共に、患者の思いを尊重しながら、地域で、安心・充実した生活が送れるように支えていきたいと思ひます。



#### 当院の精神科看護

##### ストレングスモデル

- 患者さんの持つ長所や強み（＝ストレングス）を活かす支援。
- 夢の実現をめざし、患者さんと共に計画、退院に向けたサポート。

##### クライシスプラン

- 患者さん個々の「病状悪化サイン」と「対処方法」を作成。
- 患者・家族・地域支援者と共有し、地域定着を目指す。

##### MSE (Mental Status Examination)

- 看護師の観察・アセスメントを多職種との共通言語に。



#### DATA BOOK (2023年4月1日現在)

病床数	182床
診療科	精神科
職員数	214名(看護師 121名)
看護体制	1A病棟:10対1看護 2C病棟:10対1看護 1B病棟:15対1看護 1C病棟:10対1看護
指定病院	心神喪失者医療観察法入院機関、応急入院指定病院、 認知症疾患医療センター、子供の心の診療拠点病院

#### 病院見学のご希望は▼

〒407-0046 山梨県韮崎市旭町上條南割3314-13 電話:0551-22-1621



connection

03 あげぼの医療福祉センター

その人らしく大切に、  
いのちの輝きを支える



重症心身障害看護師



現場で働く看護師の声



重症心身障害の看護分野における専門的知識と技術をもとに、質の高い看護実践活動と指導的役割を果たしています。  
※日本重症心身障害福祉協会認定

子育てと仕事の両立  
一人ひとりにじっくり関わる看護を  
医療、福祉、教育など幅広い視点で学べる場で、自分の子育てのヒントもいっぱい得られています。看護師夫婦で、不規則な勤務形態ですが、職場のサポートもあり両立できています。



++ な、おハナシ

あげぼの医療福祉センターは、医療法による病院と児童福祉法および障害者総合支援法による福祉施設が合体した山梨県の施設です。利用者の成長を助け、生活を支援するために、摂食嚥下・呼吸リハビリ・ポジショニングなど重症心身障害看護に必要な知識や技術を専門領域の教育「ステップ」として学ぶことができます。

地域での生活者も含めて、その人らしく過ごせるよう多職種と連携し、家族も含めて長い時間をかけて共に考えていきます。言葉として表出できない思いや感情を観察し、一人ひとりの特性を捉えてケアに活かす看護にやりがい意識を高くもてる職場です。

総看護師長 中島 真寿美



専門性を高める研修会



当院の資格保有者・講師派遣・実習受け入れ等

看護師の認定・資格保有者(R5.4現在)	人	講師派遣・実習受け入れ等
保健師免許	7	日本重症心身障害者福祉協会認定重症心身障害看護師研修
助産師免許	1	山梨県看護協会(新人訪問看護師教育研修)
重症心身障害認定看護師	5	山梨県福祉保健部医務課看護職員の就業環境改善のためのアドバイザー派遣事業
感染看護学修士	1	山梨県教育委員会(学校における医療的ケア)
医療安全管理者	2	山梨県教育委員会(教員による特定行為3号研修に関わる喀痰吸引等指導看護師養成講習)
喀痰吸引指導者	5	山梨県教育委員会(教員による特定行為の実施に関わる研修)
呼吸療法認定士	4	山梨県(医療的ケア児支援者養成研修)
新生児蘇生法・NCPR研修受講	1	山梨県(医療的ケア児コーディネーター養成研修)
PALS:Pediatric Advanced life support	9	特別支援学校における学校看護師アドバイザー
ACLS	1	山梨県立大学大学看護学部 小児実習II
スタマケア研修受講	2	
第2種滅菌技師認定	2	
看護補助者活用推進のための看護管理者研修	2	
実習指導者講習会	2	
医療福祉連携士	1	
認定看護管理者教育課程(ファーストレベル・セカンドレベル)	18	

看護管理者



令和3年度新採用者と指導者



DATA BOOK(2023年4月1日現在)

入所	80人	通園	30人
ピッコロ	医療型障害児入所施設・療養介護	チェンバロ	生活介護
コルネット	医療型障害児入所施設・療養介護	タムタム	医療型児童発達支援センター
ピオラ	医療型障害児入所施設・療養介護・入院		
短期入所	定床型+日中一時支援	職員数	152人(うち看護師64人:常勤換算)
親子入所	2組	診療科目	小児科、整形外科、リハビリテーション科
看護体制	10対1		泌尿器科、皮膚科、歯科
		外来患者数	52人(2023年4月1日現在)

病院見学のご希望は▼

〒407-0046 山梨県韮崎市旭町上條南割3251-1 電話:0551-22-6111





令和6年度 地方独立行政法人  
山梨県立病院機構職員(看護師)募集案内

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1丁目1番1号

TEL:055-253-7111(代) FAX:055-253-8011



地方独立行政法人

山梨県立病院機構

YAMANASHI PREFECTURAL HOSPITAL ORGANIZATION



<https://www.ych.pref.yamanashi.jp/kiko/>

